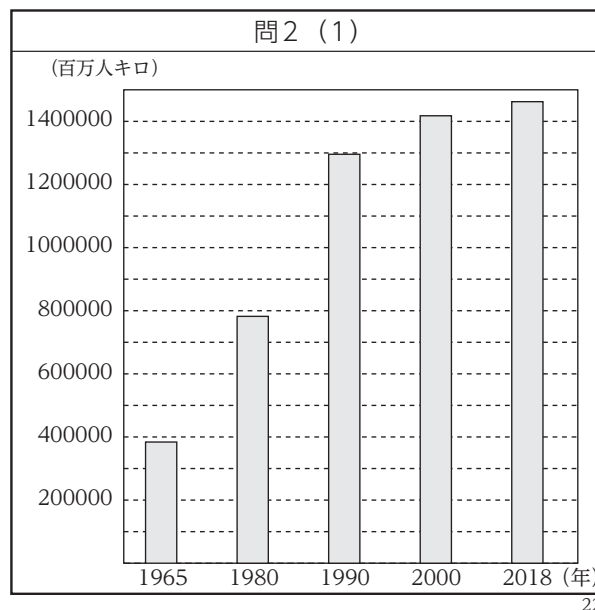


# 小学4年 思考力テスト — 解答と解説

1

問 1		
2	時間	57 分

21



22

問 2 (2)	
ア	○
イ	×
ウ	×

23

24

25

(例)

問 3

床を低くすると、高れい者や障がいのある人などが乗りおりしやすくなるため。

26

問 4 (1)		
14	時	17 分

27

問 4 (2)		
16	時	23 分

28

(例)

問 5

障	が	い	の	あ	る	人	が	車	い	す	で	乗	り	お	り	し	や	す	い
よ	う	に	、	ち	ゆ	う	車	場	の	ち	ゆ	う	車	ス	ペ	ー	ス	を	広
く	と	る	。	日	本	語	を	読	め	な	い	外	国	の	人	の	た	め	に
日	本	語	を	使	わ	な	い	分	か	り	や	す	い	デ	ザ	イ	ン	の	マ
ー	ク	を	作	る	。														

29

2

問1	
うで立てふせ イ	ダンベル ア

30

31

問2
3 個

32

3

問1	
真上から見た図 イ	真横から見た図 エ

33

34

問2			
A	エ	B	ウ

35

36

(配点)

①問1、問4……各6点

①問2(1)、問3……各8点

①問2(2)……各4点

①問5……12点

②、③……各6点

計100点

【解 説】

①

問 1 A2 情報を獲得する 再現する

東京駅から長崎駅までの所要時間は1977年が9時間25分（ひかり21号が7時間1分、かもめ4号が2時間24分）、2025年が6時間28分（のぞみ5号が4時間57分、かもめ25号が1時間31分）ですから、2時間57分短縮されたことになります。1977年当時は直通の寝台列車も東京駅と長崎駅の間に運行されていましたが、19時間ほどかかっていました。

問 2 (1) B1 情報を獲得する 置き換え

たて軸が輸送量、横軸が年を表していることを確認してグラフをていねいに書きましょう。解答参照。

(2) B1 情報を獲得する 比較

- ア 船による輸送量割合は、すべての年度で1%を下回っています。
- イ 1965年の輸送量の割合は、鉄道が自動車を上回っていますので誤りとなります。
- ウ グラフ1からは、一度に運べる荷物の輸送量は読み取れません。

問 3 B1 理由 推論 具体・抽象

床が低くなると車両とホームの段差がなくなり、乗り降りがしやすくなります。近年ではバスでも床の低い車両の導入が進められていますが、これは交通機関のバリアフリー化の例です。路面電車は地下鉄に比べ安い費用で建設でき、しかも排気ガスを出さないため都市内の交通機関として優れています。この観点から都市内の路面電車の整備を進めた例として、富山市があります。この問題では、①路面電車の床が低い理由が書かれているかどうか、②①に過不足がなく、表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

問 4 B1 情報を獲得する 調べる 順序立てて筋道をとらえる

- (1) 14時に長崎駅前を発車する路面電車が崇福寺駅に到着する時刻が14時12分、崇福寺駅から崇福寺大雄宝殿まで徒歩で5分かかりますので、崇福寺大雄宝殿に到着するのは14時17分となります。

- (2) 移動の流れを示すと、以下ようになります。

崇福寺大雄宝殿到着14時17分→崇福寺大雄宝殿見学終了14時47分  
 →崇福寺駅到着14時52分→崇福寺駅発14時56分→新地中華街駅到着15時1分  
 →新地中華街駅発15時5分→大浦天主堂駅到着15時12分→グラバー園到着15時17分  
 →グラバー園見学終了16時17分→大浦天主堂駅到着16時22分  
 →中華料理店到着16時23分となります。

問 5 C1 情報を獲得する 推論 具体・抽象

会話文に出てきた内容などを参考にして自分の意見を説明します。例えば、7つの原則の「d.ほしい情報がかんたんに理解できる」を参考にして、「日本語を読めない外国の人のために、わかりやすいデザインのマークをつくる」という工夫をすることができます。あなたの考える外国の人に対する工夫や、障がいのある人に対する工夫を書いてみましょう。この問題では、①7つの原則に基づいているかどうか、②外国の人に対する工夫と障がいのある人に対する工夫が、それぞれ理由とともに説明されているかどうか、③①～②に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないかどうか、④まず目の使い方が正しいかどうか、⑤表現や表記に誤りがない

かどうか、⑥<sup>せいげん</sup>字数制限を満たしているかどうかを中心に見ています。（ただし、50字以上70字未満の解答については①～③のみ採点対象とし、④～⑥は採点対象としません。また、50字に満たない解答は①～⑥すべて採点対象としません。）

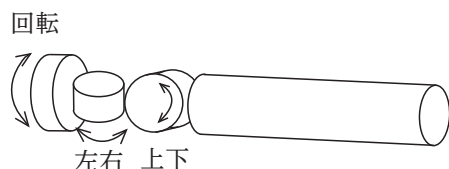
②

問1 B1 情報を獲得する 推論

うで立てふせは、地面をうで<sup>お</sup>で押しているので、力こぶの反対側にある筋肉<sup>きんにく</sup>(上腕<sup>じょうわん</sup>三頭筋<sup>さんとうきん</sup>)を使います。ダンベルを持ち上げるときに使われる筋肉は、力こぶができる筋肉<sup>じょうわん に とうきん</sup>(上腕二頭筋)になります。

問2 B1 情報を獲得する 推論

次の図のように、上下に動かす、左右に動かす、回転させることができるように3個必要になります。



③

問1 B1 置き換え 推論

観測者から見ると、太陽の左下がかけています。つまり、真上から見ると左側のイ、真横から見ると下側のエの方に月があることがわかります。

問2 B1 置き換え 関係づけ

地球から見ると、アは左半分が光り、イは見えません。  
ウは右半分が光り、エは全体が光って見えます。

